



旧校歌

市川 竹麿 作詞
細川 碧 作曲

一、開けゆく世に 工業の

都市と栄ゆる 川崎に

名さへ貴き 官前の

我がまなびやぞ まどき

二、教への處の 大みこと

胸にきざみて 千早ぶる

神を敬い 遠つ程

御祖のめぐみ 仰ぎつつ

三、業をはげみて 怠らず

猛く雄々しき 心もて

唯一筋に 國のため

人たる道を つくしてむ

旧校歌は、昭和12年宮前小学校の鉄筋校舎の完成を記念して作られました。
この校歌の言葉は、稲毛神社の宮司の市川竹麿さんが作りました。



校歌

数田 義雄 作詞
山田 耕筈 作曲

一、雲のように 旗のように

東に西に

羽ばたく街なみ

富士を遙かにのぞむ

われらが宮前 われらが宮前

輝く輝く まなびや

二、帯のように リボンのように

南に北に

つらなる川崎

多摩の流れにちかく

われらが宮前 われらが宮前

輝く輝く まなびや

三、空にかける 虹のように

花咲く夢が

ゆらめく ゆくてよ

きょうも明日も通う

われらが宮前 われらが宮前

輝く輝く まなびや

現校歌は、昭和34年に制定されました。